

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【公開番号】特開2010-172613(P2010-172613A)

【公開日】平成22年8月12日(2010.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2010-032

【出願番号】特願2009-20833(P2009-20833)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月23日(2012.1.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の図柄が付されると共に上下方向に回動可能な複数の回動表示体が回動方向と交差する方向に並んで配置される回動表示装置と、

遊技媒体を投入して行われる 1 回のゲーム毎に、複数の入賞役とハズレとを含む役のなかからいずれかの役を選び出しうる内部抽選を行う抽選手段と、

少なくとも前記内部抽選の結果にかかわる所定の演出画像が表示される演出画像表示装置と、

前記演出画像表示装置に表示される所定の演出画像の表示を制御する演出画像表示制御手段と、

前記複数の回転表示体に対応して設けられ、回転表示状態にある当該複数の回転表示体のそれぞれを、外部操作によって個々に停止させうる停止操作手段と、

前記内部抽選にていずれかの役が選出されたときに、所定の停止操作手順で前記回動表示体の停止操作が行われた場合に、当該選出された役が入賞するように前記各回動表示体の回動の停止を制御しうる回動停止制御手段と、

全ての前記回動表示体が停止状態となったときに、前記複数の役のうちいずれかの役に入賞したか否かを判定する図柄判定手段と、

前記図柄判定手段により前記複数の入賞役のうちのいずれかの入賞役に入賞したと判定されたときに、遊技媒体または新たに遊技媒体を投入せずともゲームを実行しうる再ゲームを賞として付与しうる賞付与手段と、

前記図柄判定手段によりボーナス役に入賞したと判定されたときに、遊技者に多量の遊技媒体が付与されうるボーナスゲームを実行するボーナスゲーム実行手段と、

前記内部抽選にて主にはハズレが選出されうる通常遊技状態、または、遊技者の停止操作手順に起因して成立しうる特定の条件が成立するまでの所定の期間にわたって、主には前記再ゲームの役が前記内部抽選にて選出されうるオールテイ状態、に制御しうる状態制御手段と、

を備え、

前記演出画像表示制御手段は、

前記状態制御手段によって制御される前記オールテイ状態において、

前記抽選手段による抽選にて所定の一般役が選出されたことに基づいて、前記賞である遊技媒体を付与すべく、遊技者の停止操作手順に起因して当該所定の一般役への入賞を容易化しうるように予め定められた回数にいたるまで停止操作手順を教唆しうるエーティ演出、および

当該アールティ状態の終了を回避すべく、前記特定の条件の成立を容易に回避しうるように停止操作手順を教唆しうるアールティ終了回避演出、

が少なくとも行われる特典演出を実施する特典演出実施手段と、

前記アールティ状態において前記特典演出が行われているとき、前記内部抽選にて前記ハズレが選出されたことによって遊技者に何らの賞も付与されることがありえないにもかかわらず、前記内部抽選にて前記ハズレが選出されたことに起因して遊技者に安堵感を与えうる安堵感付与手段と、を有する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記抽選手段は、

遊技媒体を投入して行われる前記 1 回のゲーム毎に乱数を取得し、該取得した乱数を用いて前記内部抽選を行う

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記演出画像表示装置は、キャラクタによる表示演出が行われる表示領域を有する

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。